

報道資料

2017年5月24日
(公財)関西文化学術研究都市推進機構

第3回けいはんな IoT フォーラム開催のお知らせ

関西文化学術研究都市推進機構(京都府相楽郡精華町、理事長 柏原康夫)は、公益財団法人 京都産業21、京都産学公連携機構と連携し、中小・ベンチャー企業の IoT ビジネス進出を支援する公開セミナー「第3回けいはんな IoT フォーラム」を2017年6月6日にけいはんなプラザで開催します。

【第3回けいはんな IoT フォーラム 開催概要】

- 1 日 時 : 2017年6月6日(火) 13:30~16:55
- 2 場 所 : けいはんなプラザ 交流棟3階「ナイル B」(京都府相楽郡精華町光台1丁目7)
- 3 参加対象 : IoT にご関心をお持ちの企業、研究機関、支援機関等
- 4 参加料 : 無料 (参加者登録制・FAX又はインターネットによる事前登録)
イベント紹介・事前登録 URL https://www.kri.or.jp/news-event/event/20170508_251.html
- 5 主 催 : 京都府、(公財)京都産業 21、(公財)関西文化学術研究都市推進機構、京都産学公連携機構
- 6 内 容
13:30~13:35 開会挨拶 (5分)
13:35~13:45 事務連絡(IoT 関連事業の案内等) (10分)
13:45~14:35 事例講演 1 (45分)
演題:「次世代型植物工場『Techno Farm™』について」
講師:株式会社スプレッド 企画戦略チーム 技術開発部 課長 浅井 義樹 氏
14:40~15:40 事例講演 2 (60分)
演題:「株式会社村田製作所における IoT 具材提供の取組」
講師:株式会社村田製作所 センサ事業部 企画・販推部 事業企画課
エキスパート 久万田 明 氏
15:40~15:55 休憩 (15分)
15:55~16:55 事例講演 3 (60分)
演題:「スマート工場実現に向けて~シーメンスが推進するデジタル・エンタープライズ~」
講師:シーメンス株式会社 プロセス&ドライブ事業本部 プロセスオートメーション部
部長 神澤 太郎 氏
16:55 閉会

■けいはんな IoT フォーラムについて

本事業は、京都府が厚生労働省の「戦略産業雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで実施する「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」における「けいはんな分野融合・販路開拓事業」の一環として実施しています。（事業実施期間：平成28年度～30年度）

中小・ベンチャー企業へIoTビジネスの最新情報の提供や産々交流やビジネスマッチング、販路開拓の支援等を行っており、昨年度は主にIoTの最新情報の提供を中心に行いました。

今年度は実際に現場でのIoTシステム構築の参考になる事例紹介と、現場のデータ収集のキーとなるセンサーの紹介、それに続くIoTの目指すところなどの紹介を行い、IoTビジネスへの進出を支援します。

■本件 プレスリリースに関するお問合せ

(公財)関西文化学術研究都市推進機構 <https://www.kri.or.jp/>

けいはんなIoTフォーラム事務局：村山 / 広報：佐竹

京都府相楽郡精華町光台1-7 けいはんなプラザ ラボ棟3F

TEL:0774-98-2230 FAX:0774-98-2202 E-mail:open-inv@kri.or.jp

第3回けいはんなIoTフォーラム 取材要領

○報道関係の当日受付及び腕章の着用について

- ・報道関係用の受付にて“名刺”をお渡してください。
- ・ご持参の自社腕章または当機構が受付でお渡しする報道関係者用の名札をご着用ください。
※受付時間：2017年6月6日(火) 13:00～
場所：けいはんなプラザ 交流棟3階「ナイル B」
京都府相楽郡精華町光台1-7

○駐車場について

- ・お車でご来場の際は、けいはんなプラザ北側駐車場をご利用下さい。
駐車券をお渡ししますので受付でお申し出ください。

○記者席、カメラ位置等について

- ・会場に記者席を設けております。
- ・フォーラムの全ての講演を撮影いただけます。
- ・原則として、各社記者1名、カメラ1台(助手は1名まで)でお願いします。
(但し、一般参加者数や会場の状況を踏まえて、適時見直します。)

○当日会場での問合せ

- ・会場におります広報担当にお問合わせください。
けいはんなIoTフォーラム事務局：村山 / 広報：佐竹

取材申込票

※申込締切:6月5日(月) 17:00

送付先: FAX:0774-95-5234 / E-mail:syuzai@kri.or.jp

所属(社名)	
取材者氏名	
連絡先(携帯電話)	
メールアドレス	
FAX	
カメラ機材 (該当に○印)	スチール / ムービー / なし
カメラクルー (該当する場合) ※全員のお名前を ご記入ください。	

※いただいた情報は、本取材対応のためのみに利用いたします。

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

平成 29 年度 IoT/IoE ビジネスセミナー

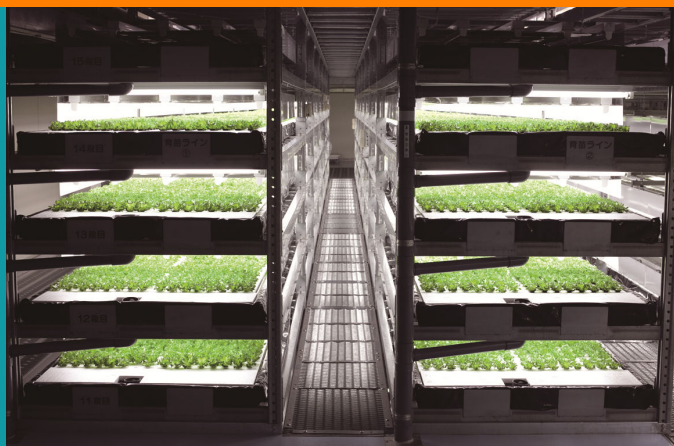
第3回 けいはんな IoT フォーラム

参加費無料

2017年6月6日(火)
受付 13:00~

プログラム

- 13:30~13:35
開会挨拶
- 13:35~13:45
事務連絡 (IoT 関連事業の案内等)
- 13:45~14:35 事例講演 1
「次世代型植物工場『Techno Farm™』について」
株式会社スプレッド 浅井 義樹 氏
- 14:40~15:40 事例講演 2
「株式会社村田製作所におけるIoT 具材提供の取組」
株式会社村田製作所 久万田 明 氏
- 15:40~15:55
休憩
- 15:55~16:55 事例講演 3
「スマート工場実現に向けて
~シーメンスが推進するデジタル・エンタープライズ~」
シーメンス株式会社 神澤 太郎 氏
- 16:55
閉会・アンケート回収



- 会場 けいはんなプラザ 交流棟 3 階ナイル B 京都府相楽郡精華町光台 1 丁目 7
- 対象 IoT にご関心をお持ちの企業、研究機関、支援機関等
- 申込 WEB より申込み 詳細は裏面をご覧ください

平成29年度 IoT/IoE ビジネスセミナー 第3回 けいはんな IoT フォーラム

2017年6月6日(火) 13:30~16:55
【受付】13:00 より
【会場】けいはんなプラザ交流棟 3階「ナイル B」

今後著しい成長が期待できる IoT ビジネスに対し、昨年度は最新情報のご提供を中心に行って参りました。今年度は、実際の現場で IoT システム構築を検討・実践されている方々に、事例紹介と、現場のデータ収集においてキーになるセンサーの紹介、それに続く IoT の目指す所などについての紹介を行い、IoT ビジネスへの進出を支援させていただきます。

事例講演 1

「次世代型植物工場
『Techno Farm™』について」



浅井 義樹 氏

株式会社スプレッド
企画戦略チーム
技術開発部
課長

植物工場は、環境制御や水処理、植物の栽培技術など多種多様な分野の「集合」と言われております。しかし、実際には、「集合」させるだけでは上手いきません。オーケストラが、決して一つの楽器では成立しないように、実は植物工場でも各技術のバランスをとりながら「総合する（シンセサイズ）」という発想が欠かせないのです。弊社の植物工場は、まさに『技術を総合する』という着想から生まれました。講演ではその一端をご紹介します。

2003 年名古屋工業大学大学院電気情報工学専攻博士前期課程修了。
システムエンジニアとして公共系大規模システムの開発、大手電機メーカーでの新規事業開発を経て、2015 年株式会社トレードに入社。企画戦略チームとして、グループ会社である株式会社スプレッドの新規植物工場事業の立上に携わり、現在は開発リーダーを務める中で、AI を活かした次世代農業の在り方を模索し、農業の現況と先端技術のギャップをどのように埋めるかに日々挑戦をしている。

事例講演 2

「株式会社村田製作所における
IoT 具材提供の取組」



久万田 明 氏

株式会社村田製作所
センサ事業部
企画・販推部
事業企画課
エキスパート

10 年前には漠としていた IoT も、ここ数年で具体的な事例が次々と出ています。IoT の普及と発展に向けて、我々はどうな貢献と事業創出が出来るのか？村田製作所ではセンサ技術と通信技術を基盤としてこの課題に取り組んで来ました。本講演では弊社の取組とその元となる技術基盤の概要について、事例を交えながらお伝えします。

1980 年 4 月株式会社村田製作所入社。結露センサを始めとして電位センサ・エンジン回転センサ・超音波センサ・ジャイロセンサ等のセンサデバイス商品開発に従事。一連の商品開発を通じて圧電セラミックス応用・MEMS 技術応用・回路設計・組み込みシステム設計等の技術領域を経験。商品開発統括部開発 5 部部长、共通基盤技術センターシステムデザインセンタ部長を経て、2016 年 1 月よりセンサ事業部 企画・販推部エキスパートとして技術企画並びに人材育成に取り組む。

事例講演 3

「スマート工場実現に向けて
～シーメンスが推進する
デジタル・エンタープライズ～」



神澤 太郎 氏

シーメンス株式会社
プロセス&ドライブ
事業本部 プロセス
オートメーション部
部長

今日の製造業においては、IoT や AI、クラウドなどに代表されるデジタル技術を有効活用し、より早く、より柔軟で、より効率的な生産を実現することが、強い競争力を確立するための条件となります。スマート工場の実現に向けてシーメンスが推進するデジタル・エンタープライズの取組みや、インダストリー4.0 時代の企業の姿を紹介します。

京都大学大学院工学研究科を修了後、野村総合研究所にて重電、電力、インフラ関係のコンサルティング事業に従事。2012 年にシーメンスに入社。オペレーション改善等の内部改革業務を経た後、現在はインダストリー4.0 およびシーメンスが推進するデジタル・エンタープライズのマーケティング・プロモーションを担当。経済産業省が推進する RRI（ロボット革命イニシアチブ）にも参画中。2017 年 1 月より現職。

申込方法

下記 URL よりお申込みください。参加費は無料です。
申込多数の場合はお断りさせて頂くことがございますが、ご了承ください。
<https://www.kri.or.jp/contact/0606.html>



(公財)関西文化学術研究都市推進機構
けいはんな IoT フォーラム事務局

TEL : 0774-98-2230
Mail : open-inv@kri.or.jp

本事業は、京都府が厚生労働省の「戦略産業雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで実施する「京都次世代ものづくり産業雇用創造プロジェクト」の一環として実施するものです。（事業実施期間：平成 28 年度～30 年度）
■主催：(公財)関西文化学術研究都市推進機構、京都府、(公財)京都産業 21、京都産学公連携機構、京都次世代ものづくり産業雇用創造プロジェクト推進協議会